



# 金沢がくと 実現にダッシュ!

日本共産党市議団が実施したアンケートへのご協力ありがとうございました。金沢がくとは市政や地域の改善の願いの実現に取り組んでいきます。お約束の一端を紹介します。

## 学校給食の無償化 中学生にも温かい給食を全員に

国分寺市の中学校給食は「弁当併用外注方式」。市議団のアンケートや保護者との懇談で「冷たい」「まずい」との声も。金沢がくとは早急な改善を市に要請中です。

また金沢がくとは、全国に広がっている給食費無償化を求め、国会議員団、都議会議員団とともに文部科学省に要請を行い、実現に向けて奮闘中です。



都への給食無償化申し入れ

## 安心できる飲料水を 高濃度のPFAS(有機フッ素化合物) 原因究明と対策を

有機フッ素化合物(PFAS)が、国分寺市民の人体から基準値を大きく超えて検出され、水道水への不安が広がっています。金沢がくとは2月2日に日本共産党の山添拓、吉良よし子両参議院議員とともに、東恋ヶ窪浄水所の視察を行い、市民と懇談しました。原因究明と対策に全力をあげます。



山添、吉良両参議院議員と東恋ヶ窪浄水所を調査。右から3番目

## 高齢者が元気にイキイキと 補聴器購入の助成を

年齢を経るにつれ、聞こえづらくなり、コミュニケーションがしづらくなることは、認知症の原因にもなります。聞こえは人権問題です。高額な補聴器購入に助成する自治体が、三鷹市など広がっています。国分寺市での実現へ、金沢がくとは力を尽くします。



## 連雀通りの交通安全対策など 地域の願い実現に取り組みます

市民アンケートには地域の様々な声。元町公園のトイレの設置は、早速市に要請しました。連雀通りの交通安全対策も現地調査を行い、住民のみなさんと一緒に署名をつくり、市や東京都に要請しました。ひきつづき地域要求の実現にとりくんでまいります。



連雀通りの現地調査

## 消費税減税、大幅賃上げを

## 大軍拡ストップ、平和をつくる外交を

### 私も応援します

(敬省略)

小竹 昌夫(国分寺年金者組合役員)  
大橋 孝子(新婦人国分寺支部事務局長)  
小尾 眞(日本国語教育学会常任理事／松本清張研究会幹事)  
濱田 嘉一(東京大空襲を忘れない実行委員会代表)  
樋口 健二(報道写真家)  
伊東 睦泰(新潟大学農学部教授)  
田口 精一(劇団民芸俳優)  
梅原 利夫(和光大学名誉教授)  
富沢 由(東恋ヶ窪)  
松井 牧子(本多)  
小柳英梨子(南町)



### 一緒に頑張ります!

参議院議員 **山添 拓**



### 連絡先・SNS

TEL: **042-384-3255**

Mail: kanazawagakuto@gmail.com



Twitter

あきらめない!  
いのち、くらしを  
大切に政治へ

日本共産党 国分寺市議団  
事務局長・市議予定候補

# 金沢がくと

日本共産党

国分寺市議選  
4月16日告示  
23日投票日

〔有機フッ素化合物〕  
**PFAS汚染**  
調査と対策を早急に!

### 決意

## 金沢がくが駆ける! このままの政治にしてよいわけがない

私は、2年前の国分寺市議補欠選後、日本共産党国分寺市議団の事務局長として、市民とともに切実な願い実現の活動に全力で取り組んできました。

就職氷河期やコロナ禍での解雇の体験を持つ私にとって、市民の暮らしの痛みは他人事ではありません。市民の困りごとや願いすら、市政が手を差し伸べていない現実にあつかります。国政でも、岸田自民・公明政権が、外国に攻め込むミサイルを爆買いする大軍拡へと暴走し、大增税まで狙っています。

「このままの政治にしてよいわけがない」と、市政に再チャレンジを決意しました。

私は生まれ育ったこの国分寺の街を、もっと、住みやすく、市民が安心して暮らせる街、自然と緑を守る街にしたい。そのためにあきらめず、全力を尽くす決意です。



### プロフィール

【生年月日】1977年10月21日

【学歴】国分寺市立3小と2中、都立府中農業高校 卒業

【職歴】資源物・廃品輸出処理会社、清掃会社などを経て、現在日本共産党国分寺市議団事務局長。

【趣味】音楽鑑賞、ギター・ベース演奏(パンク)、園芸

【家族など】妻・父・伯母  
国分寺市本町4丁目在住



2023年2月号 発行：しんぶん国分寺社 TEL042-324-7337  
国分寺市委員会は金沢がくと市議団事務局長の活動を発表しました。

東元町1・2丁目、南町、本町、本多、  
東恋ヶ窪、東戸倉のみなさん!

地域の願いを金沢がくとに  
託してください!



中山ごう市議



岡部ひろあき市議

日本共産党  
国分寺

# 市議団事務局長 金沢がくと 議員の仲間をささえて 実現!

こんどは自分も壇上に立ち、いっそうがんばる決意です。

党市議団は、市民から出された要望の実現にむけ全力を上げてきました。  
さらに前進するために、引き続き3人が必要です。

新型  
コロナ  
対策

## 介護保険ヘルパー事業所から聞き取り、 物資支援・PCR検査補助を実現

介護ヘルパー事業所を訪問し、実情を調査。実態を市議会で明らかにし、市に支援の強化を求めて奮闘しました。コロナ対策で具体的な課題を取り上げ奮闘したのが3人の党市議団でした。



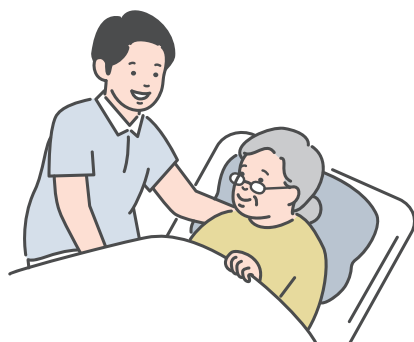
市が備蓄しているマスクや防護服、消毒液など  
福祉事業所(介護・障がいのサービス事業所)への  
物資支援を実現。



市独自のPCR検査費用補助について、  
福祉施設や通所系事業所にも拡大。

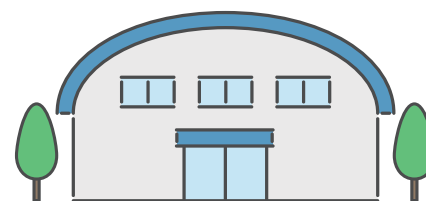
## 介護保険料の値上げストップ

2021年の介護保険料の改定では、他市がほとんど値上げしている中で、国分寺市の値上げをストップさせることができました。これまで市は、2015年、2018年の連続2回にわたって、一人平均月額1500円を値上げしました。党市議団は、介護保険の市の貯金が10億4千万円に膨れ上がっており、これを活用し値上げをしないように要求してきました。



## 小中学校の体育館へのエアコン設置

毎年夏は酷暑の日が続きます。そんな中、2021年すべての小・中学校体育館にエアコンの設置が実現しました。4年前市長からは、「中学校体育館にエアコン、小学校に冷風機」と表明がありました。市民からは「なぜ小学校に冷風機なのか。小学校にもエアコンを」と2400名の陳情署名が提出されました。他の会派が「冷風機」にこだわる市長に従う中、都の補助金の活用を訴えて実現に全力を尽くしました。



## 高校生の医療費助成 所得制限なしで

党市議団の粘り強い質問によって2017年から小3までの所得制限を撤廃させ、2022年10月からは中3まで所得制限を廃止させることができました。さらに、日本共産党都議団の条例提案などの努力が実り、東京都が2023年4月から18歳までの医療費助成を表明。所得制限なしで拡大されます。



## 金沢がくとはこんな人

### 働く人の苦勞と痛みがわかる

金沢がくとは、バブル崩壊後の就職氷河期世代。一昨年、コロナ禍の影響で輸出が不可能となり、会社が経営不振に陥り、解雇されました。金沢がくとは、仕事と政治、生き方を結びつけて深く考えるようになりました。再就職後、少なくない市民が同じような問題をかかえていることに気がつきました。みなさんと老後の心配がない、貧富や格差に悩まされることがない、少しでもよりよい政治を実現したいと情熱を燃やしています。



### 音楽活動を通じて、 格差社会への厳しい目

金沢がくとは、中学生の頃、イギリスのロック音楽パンクに熱中しました。1970年代後半、反体制的なメッセージを歌うバンドが多く、魅力を感じていました。非正規社員が増え、希望がもてない社会に、パンクを通じて、社会を批判していました。



### 平和な世界と日本を 活動の原点

金沢がくとの祖母は、戦争の時に向島の工場で働いていました。そこで東京大空襲を経験。祖母から「戦争だけは2度とするものではない」と小さい頃からいつも聞いてきました。金沢がくとの活動の原点は、この祖母の意思を継いで戦争をしない国をつくることです。

NO  
WAR

### 妻からひと言

夫は料理を作るとき「好みに合わせてアレンジするよ」と言ってくれます。いつも相手のことを考えられるほっこりした温かさを感じます。市民の皆さんに寄り添って活動できる人だと思います。



金沢友紀(妻)

### 安心して バトンタッチできる人

住民の代表として一番大切なことは、「どこまでも誠実に」です。それがピカイチの金沢さんだから、安心してバトンタッチができます。



中沢 正利  
(国分寺市議会議員)